

コントリビュートカップ
令和7年度東京都小学生バレーボール連盟交流大会要項

主 催 公益財団法人東京都バレーボール協会／東京都小学生バレーボール連盟／東京新聞
後 援 東京都教育委員会（予定）稲城市バレーボール連盟
特別協賛 株式会社コントリビュート
協 賛 株式会社ミカサ／きらぼし銀行／株式会社プロフォートサニー／株式会社トレス
主 管 東京都小学生バレーボール連盟交流大会実行委員会

1. 大会の趣旨

- ① 教育的な環境のもと、バレーボールを通じて、都内の児童の親睦と地区や支部の交流を図る。
- ② バレーボールによって小学生の体力向上に努め、心身ともに健全な体づくりをする。
- ③ 小学生から正しいバレーボールの基本技術とチームプレイを体得し、楽しいゲームができるよう指導する。

2. 期日・場所

令和7年12月6日（土） 午前9：00集合

3. 会場

稲城市総合体育館（5面）

4. 参加資格

- 第43回ミカサ杯教育大会、第45回全日本大会、令和7年夏季大会、第46回東京新聞杯の都大会に出場していないチームで、支部長の推薦を受けたチームであること。
- できる限り6年生が1名以上いること。止むを得ずいない場合でも参加を認める。
- 男子と混合は登録されている全チームから各5チームを推薦する。
- 女子は各支部から3～5チームを推薦する。
- 監督は成人であること。また、ベンチスタッフの1名以上は日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者一次・二次講習会受講者か、公益財団法人日本スポーツ協会認定のスタートコーチ(バレーボール)以上、コーチ1～4のいずれかの資格を持っている者でなければならない。又、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげていなければならない。
- ベンチスタッフは、JVA-MRS に登録され、かつ、宣誓書に署名した者に限る。(JVA-MRS に役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要)

4. 競技方法

- 男子・混合：6チーム（3チームリーグ×2）
- 女子：18チーム（3チームリーグ×2）×3
- 上記によるリーグ戦の後、リーグ1位同士での優勝決定戦を行う。

5. 競技規則

令和7年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用いる。

6. 審判員

公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員

7. 使用球

円周 63.0 ± 1.0 cm 重量 210 ± 10 g (ミカサボール V400W-L)

8. 表彰

- 各コートの1位チームに カップ、賞状
- 2位チームに 盾、賞状
- 3位チームに 賞状 を与え、表彰する。

9. その他

- 選手はスポーツ傷害保険に加入していること。
- 監督・コーチ・マネージャー章は必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。
- 大会参加費（3,000円）はチーム受付の時お支払いください。プログラム代：¥500/部
- 大会参加申込書と JVA-MRS チーム加入選手一覧表、チーム写真（2メガまで。必ずプラカードを入れてチーム名がわかるようにする。加えて、顔映りを良くするため背景は明るくしてください。※プログラム
- 11月9日（日）までに、メールで各支部の競技委員に送付し、お申し込みください。メールの件名は「支部名・チーム名・男女混合」。必要な書類は都小連のホームページからダウンロードし、必要事項を入力してください。入力方法はホームページに掲載しています。
- 各チームとも、プラカードを持参して開会式に出席してください。
- 組み合わせ抽選会は行わず、競技委員会にて責任抽選を行う。抽選結果は11月16日以降に都小連ホームページに掲載します。
- 各チームは公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同すること。また、男・女・混合で出場するチームは別々に1名帯同させること。

10. 申込先および問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟 交流大会競技委員長 黒田 一也

携帯：090-1542-5577

e-mail : kyougi@tokyo-sva.com